

静岡南北道路 ながぬま 長沼立体
第2回 意見聴取（案）

国土交通省 中部地方整備局

令和8年6月9日

静岡南北道路 長沼立体の計画の第2回アンケート

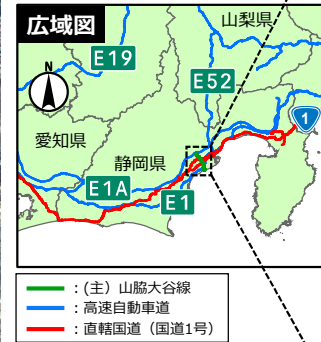
～ 静岡南北道路 長沼立体の計画に関する皆様のご意見をお聞かせください～

【静岡南北道路とは】

静岡南北道路は、北は新東名高速道路（新静岡IC）から、南は国道150号までを連絡する延長約10kmの路線であり、人流・物流の円滑化や活性化によって経済活動を支えるとともに、激甚化、頻発化、広域化する災害から迅速な復旧・復興を図るための道路です。



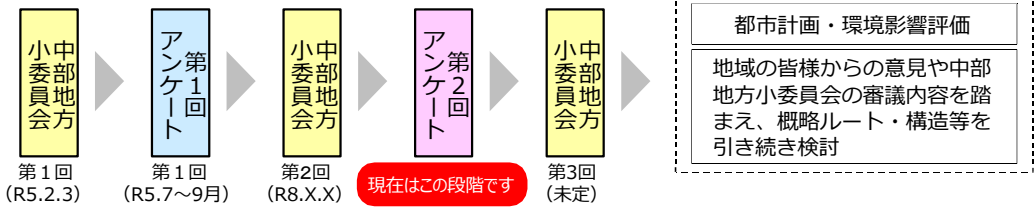
アンケート対象区間
静岡南北道路 長沼立体



計画段階評価の流れ

国土交通省では、道路事業の透明性・効率性を高めるため、計画段階評価の取組を導入しています。

計画段階評価とは、道路の整備方針について地域の声（地域の皆様、道路利用者、関係機関・団体等）をお聴きしながら、今後整備を進める道路について評価し、第三者委員会（中部地方小委員会）によって概ねのルートや構造を審議するものです。



～ アンケートの回答期限～

回答は、**〇年〇月〇日(〇)**までお願い致します。

※この期間以降にご回答頂いた場合、集計に反映されない場合があります。

回答用紙(返信はがき)は2通同封しております。幅広いご意見の収集にご協力のほど宜しくお願いいたします。
※ご家族の中で複数ご意見をいただく場合は、WEBでのご回答もご活用ください

アンケート調査にご協力をお願いします

本アンケート調査は、静岡南北道路 長沼立体の計画策定にあたり、本道路が皆様の生活に役立つ道路となるよう、周辺地域の皆様のご意見をお聴きするものです。

アンケート調査は全2回を予定しており、1回目では、静岡市および周辺地域における道路交通に関する地域の課題及び道路に求められる機能・役割について地域の皆様のご意見を頂き、政策目標を決定致しました。

2回目となる本調査では、最適なルート帯案の検討にあたり、重視すべきポイントや配慮すべきポイントについて地域の皆様にご意見をお聴きします。

また、調査結果は「計画段階評価」審議の参考意見となります。

5分程度
で回答できます



<WEBアンケート>

<お問い合わせ先>



アンケート・地域や交通課題に関すること
静岡市 建設局 道路部 道路計画課
〒420-8602 静岡県静岡市葵区追手町5番1号
電話番号: 054-221-1239(平日9:00~17:00)



国道1号や調査見通しプロセスに関すること
国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所 計画課
〒420-0054 静岡県静岡市葵区南安倍2丁目8-1
電話番号: 054-250-8900(代表: 平日9:00~17:00)

地域の課題と課題を解決するための目標設定

第1回委員会にて議論した地域の課題と地域の皆様から頂いたご意見をもとに課題解決にむけた目標を以下の通り決めました

※第1回意見聴取の詳細な結果はP8をご連絡ください

渋滞(都市圏)

課題: 静岡県内ワースト上位の渋滞

- ・(主) 山脇大谷線では、鉄道、地域幹線道路との交差により交通が滞留。
- ・国道1号の右左折交通が直進交通を阻害し、渋滞が悪化。



▲長沼交差点の渋滞状況

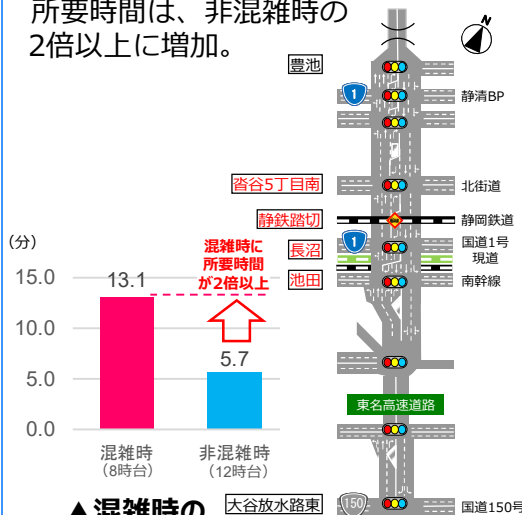
意見聴取で頂いたご意見

- ・踏切が交通の流れを妨げている
- ・慢性的な渋滞が発生

物流・企業

課題: 物流ネットワークの速達性が低い

- ・(主) 山脇大谷線沿線に企業が集積しているが、信号密度が高く混雑時の所要時間は、非混雑時の2倍以上に増加。



▲混雑時の所要時間の増加 ▲信号交差点が連打

意見聴取で頂いたご意見

- ・重要物流道路にもかかわらず、定時性、速達性が低い
- ・渋滞の解消及び、迂回道路の交通量の減少

安全

課題: 幹線道路・生活道路で多発する事故

- ・国道1号や(主)山脇大谷線は、市内平均と比べ死傷事故率が高い。
- ・生活道路に通勤交通等が流入し、人対車両事故が発生。



▲長沼立体周辺の事故発生状況

意見聴取で頂いたご意見

- ・渋滞回避のために、生活道路が通り抜け利用
- ・子供たちが安全第一で通れる道の整備

防災

課題: 災害におけるネットワークの信頼性が低い

- ・長沼大橋は、架設後60年以上が経過し老朽化が進行。
- ・ロッキング橋脚は、大地震時に落橋に至る可能性がある構造。



熊本地震で落橋したロッキング橋脚構造の橋



出典: 国土交通省HP

▲長沼大橋のロッキング橋脚構造の課題

意見聴取で頂いたご意見

- ・長沼大橋の老朽化を懸念
- ・緊急輸送路であるが、老朽化の問題から、有事の際に機能が低下

静岡南北道路 長沼立体における課題解決のための目標の設定

政策目標: 渋滞緩和による地域交通の円滑化

政策目標: 速達性向上による産業活性化支援

政策目標: 交通安全の確保

政策目標: 信頼性の高いネットワークの確保

○対策案を検討する上での配慮すべき事項

生活環境の影響(騒音・排ガス)

沿線住民への用地影響(用地取得範囲)

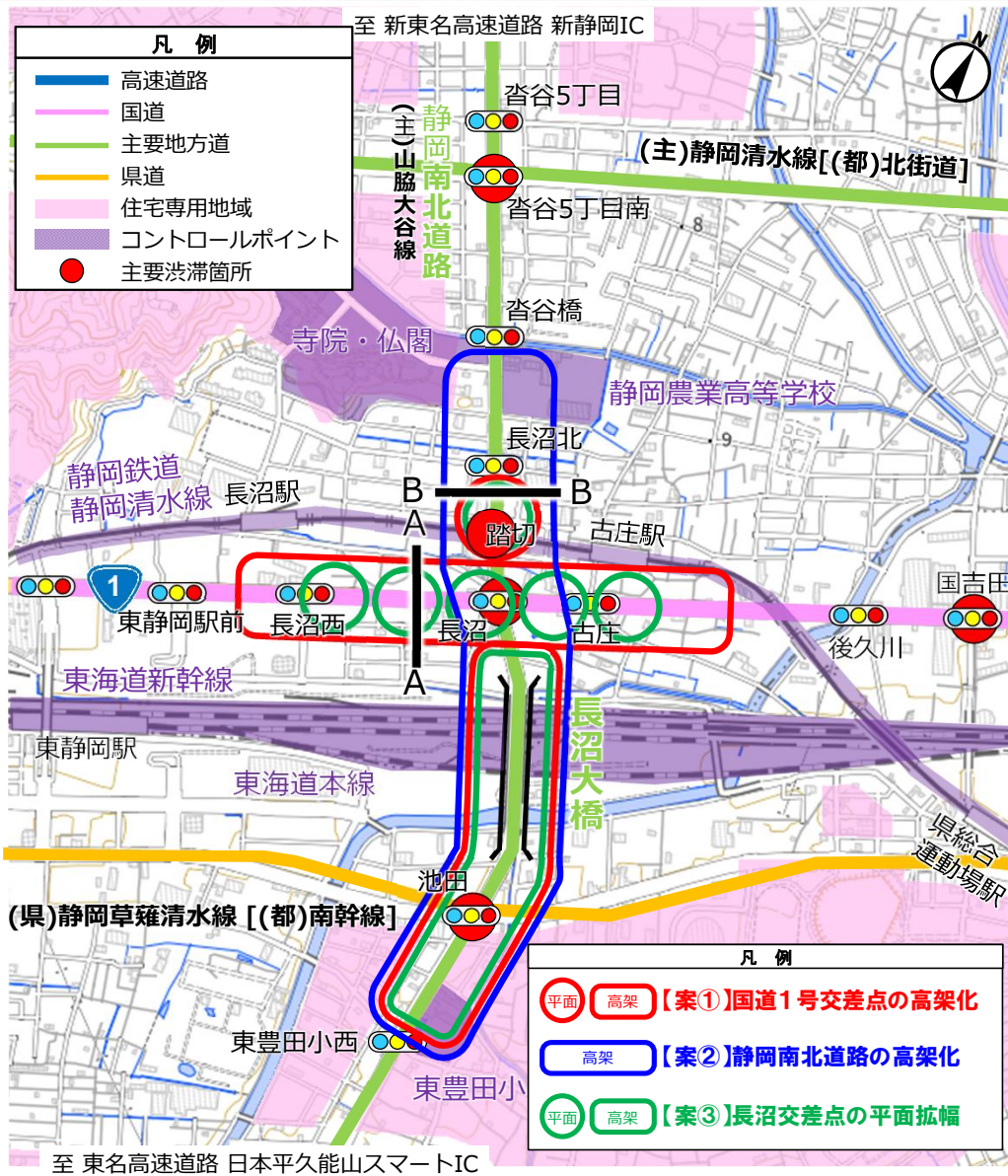
工事中の地域への配慮(現道交通影響)

経済性への配慮(道路整備費用)

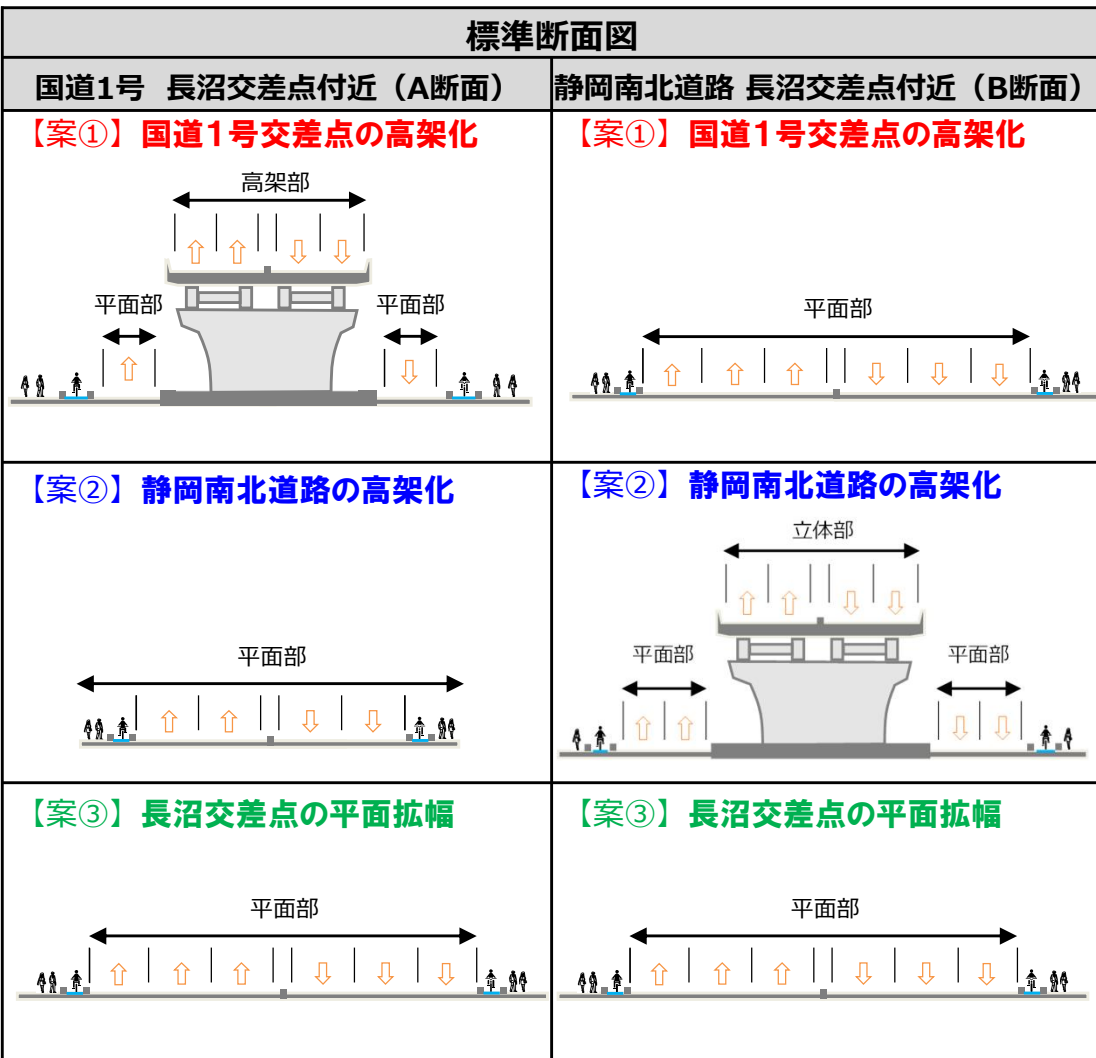
対策案の方針: 政策目標、配慮すべき事項を踏まえて比較案を設定

整備イメージ（概ねのルート）

- 【案①】 国道1号交差点の高架化** : 長沼交差点の東西方向（国道1号）について交差点部を高架化し、静岡鉄道の踏切が影響する範囲を6車線化する案
- 【案②】 静岡南北道路の高架化** : 長沼交差点の南北方向（静岡南北道路）について、静岡鉄道の踏切から池田交差点間を一体的に高架化する案
- 【案③】 長沼交差点の平面拡幅** : 平面4車線となっている長沼交差点について、静岡鉄道の踏切が影響する範囲を6車線化する案

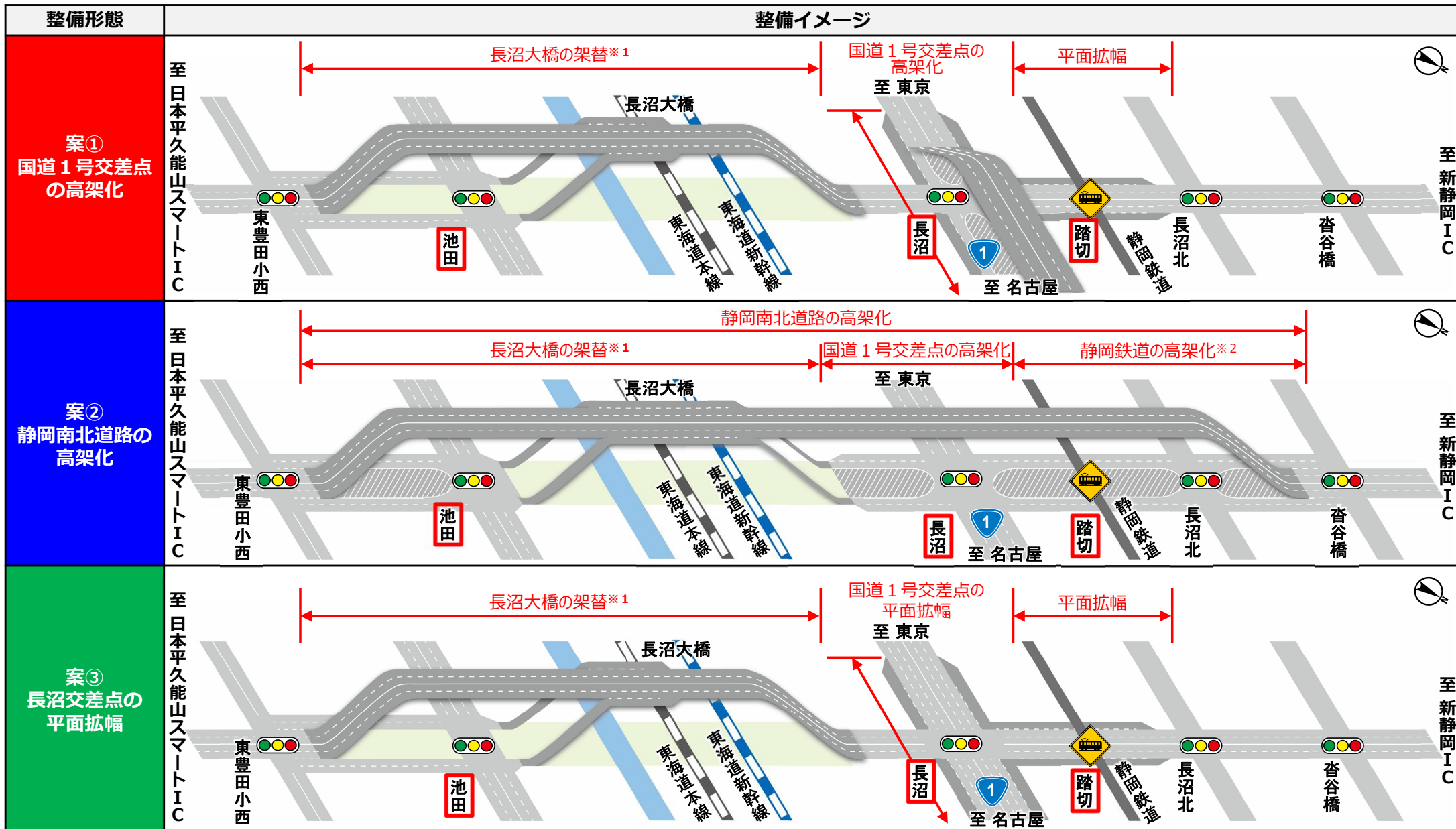


■ 比較案の構造図



※現時点で想定している標準的な横断面図を示すものであり、今後、詳細に検討します。

整備イメージ（構造）



※1 長沼大橋の架替に伴い、現行の道路構造令に対応するため、池田交差点の高架化が必要。

※2 国道1号交差点の高架化に伴い、現行の道路構造令に対応するため、静岡鉄道の高架化が必要。

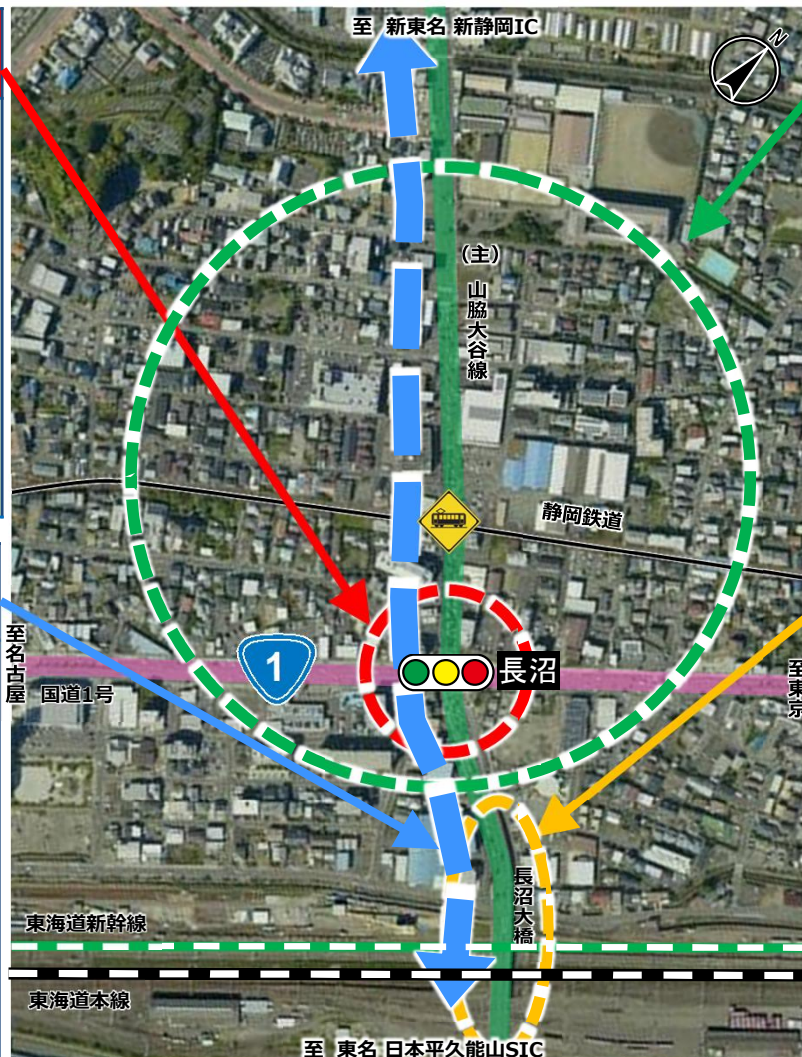
※現時点で想定している道路構造イメージを示すものであり、今後、詳細に検討します。

 主要渋滞箇所

静岡南北道路 長沼立体の検討にあたり 重視すべきポイントや配慮すべきポイントについてお聴かせください

渋滞（都市圏）

- ①朝・夕方を中心とする長沼交差点の渋滞を改善すること
- ②静岡鉄道の踏切の影響による、国道1号の交通阻害を改善すること



出典：国土地理院地図

安全

- ④国道1号や周辺の生活道路等、交通事故が少なくなり、安全性を向上すること



防災

- ⑤橋梁の架替により、災害時でも安全で安心な移動ができること



対策案を検討する上での 配慮すべき事項

- ⑥騒音や大気等の影響が少ないこと
- ⑦道路工事による用地への影響範囲が小さいこと
- ⑧工事中の地域への影響（交通規制、工事期間など）が小さいこと
- ⑨道路を作る費用が安いこと



各案における評価

評価軸			【案①】 国道1号交差点の高架化	【案②】 静岡南北道路の高架化	【案③】 長沼交差点の平面拡幅
構造概要			長沼交差点の東西方向（国道1号）について、長沼大橋を架替たうえで、国道1号の高架化及び静岡鉄道踏切の影響範囲を平面6車線化	長沼交差点の南北方向（静岡南北道路）について、長沼大橋を架替たうえで、静岡鉄道から池田交差点間を一体的に高架化	平面4車線となっている長沼交差点について、長沼大橋を架替たうえで、静岡鉄道踏切の影響範囲を平面6車線化
政策目標	渋滞緩和による地域交通の円滑化	長沼交差点	・ 国道1号交差点の高架化により長沼交差点の混雑緩和が期待 【交差点需要率※1】 現況：1.11⇒ 整備後：0.68	・ 静岡南北道路高架化により長沼交差点の混雑緩和が最も期待 【交差点需要率※1】 現況：1.11⇒ 整備後：0.52	・ 長沼交差点の平面拡幅により長沼交差点の混雑緩和が期待 【交差点需要率※1】 現況：1.11⇒ 整備後：0.80
		静岡鉄道踏切	・ 国道1号長沼交差点において、東西方向の交通を高架上で分離し、踏切の影響による国道1号の右左折待ち車両が、国道1号の直進車両を阻害する課題を解消 ・ 静岡南北道路の踏切の交通阻害が残る	・ 国道1号長沼交差点において、南北方向の通過交通を高架上で分離し、踏切の影響による国道1号の右左折待ち車両が、国道1号の直進車両を阻害する課題を解消 ・ 静岡南北道路の踏切の交通阻害が解消	・ 国道1号長沼交差点において、平面拡幅により交通容量を拡大し、踏切の影響による国道1号の右左折待ち車両が、国道1号の直進車両を阻害する課題を解消 ・ 静岡南北道路の踏切の交通阻害が残る
	速達性向上による産業活性化支援	朝夕の混雑時間帯における旅行速度が向上	・ 静岡市中心部にアクセスする静岡南北道路の旅行速度の向上が期待 ・ 静岡南北道路の信号交差点の連続を1箇所解消 【混雑時の平均旅行速度（平日）※2】 沓谷5丁目南交差点～東豊田小西交差点： 現況：約13km/h ⇒ 整備後：約18km/h	・ 静岡市中心部にアクセスする静岡南北道路の旅行速度の向上が最も期待 ・ 静岡南北道路の信号交差点の連続を3箇所解消 【混雑時の平均旅行速度（平日）※2】 沓谷5丁目南交差点～東豊田小西交差点： 現況：約13km/h ⇒ 整備後：約32km/h	・ 静岡市中心部にアクセスする静岡南北道路の旅行速度の向上が期待 ・ 静岡南北道路の信号交差点の連続を1箇所解消 【混雑時の平均旅行速度（平日）※2】 沓谷5丁目南交差点～東豊田小西交差点： 現況：約13km/h ⇒ 整備後：約17km/h
	交通安全の確保	交通事故が少なく安全性が高い	・ 静岡南北道路及び国道1号の追突事故等の減少が最も期待 ・ 長沼交差点の渋滞緩和により、生活道路への流入の緩和が期待 【死傷事故件数※3】 現況：60件/年 ⇒ 整備後：41件/年	・ 静岡南北道路及び国道1号の追突事故等の減少が期待 ・ 長沼交差点の渋滞緩和により、生活道路への流入の緩和が期待 【死傷事故件数※3】 現況：60件/年 ⇒ 整備後：50件/年	・ 静岡南北道路及び国道1号の追突事故等の減少が期待 ・ 長沼交差点の渋滞緩和により、生活道路への流入の緩和が期待 【死傷事故件数※3】 現況：60件/年 ⇒ 整備後：53件/年
信頼性の高いネットワークの確保	災害時に利用できる南北軸	・ 長沼大橋の老朽化及び耐震の課題が解消 ・ 東名、新東名を結ぶリダンダンシーを確保 ・ 防災拠点間の所要時間が短縮 【防災拠点間の所要時間※2】 静岡県赤十字血液センター～日本平久能山SIC 現況：29分 ⇒ 整備後：27分（2分短縮）	・ 長沼大橋の老朽化及び耐震の課題が解消 ・ 東名、新東名を結ぶリダンダンシーを確保 ・ 防災拠点間の所要時間が最も短縮 【防災拠点間の所要時間※2】 静岡県赤十字血液センター～日本平久能山SIC 現況：29分 ⇒ 整備後：24分（5分短縮）	・ 長沼大橋の老朽化及び耐震の課題が解消 ・ 東名、新東名を結ぶリダンダンシーを確保 ・ 防災拠点間の所要時間が短縮 【防災拠点間の所要時間※2】 静岡県赤十字血液センター～日本平久能山SIC 現況：29分 ⇒ 整備後：28分（1分短縮）	
配慮すべきポイント	生活環境（騒音・排ガス）の影響	・ 高架化により、平面部の交通量が減少し騒音の低減が期待 ・ 旅行速度の向上により、自動車排気ガス量が低下するため、環境への影響が減少	・ 高架化により、平面部の交通量が減少し騒音の低減が期待 ・ 旅行速度の向上により、自動車排気ガス量が低下するため、環境への影響が減少	・ 平面拡幅により、平面部の交通量が増加し騒音の低減が期待できない ・ 旅行速度の向上により、自動車排気ガス量が低下するため、環境への影響が減少	
	工事中の交通影響	・ 静岡南北道路及び国道1号の整備であり、施工時の国道1号への影響が大きい	・ 静岡南北道路のみの整備であり、施工時の国道1号への影響が少ない	・ 静岡南北道路及び国道1号の整備であり、施工時の国道1号への影響が大きい	
	沿線住民への用地影響	・ 静岡南北道路及び国道1号の整備であり、国道1号の用地取得の影響範囲が最も多い	・ 静岡南北道路のみの整備であり、国道1号の用地取得の影響範囲が最も少ない	・ 静岡南北道路及び国道1号の整備であり、国道1号の用地取得の影響範囲が多い	
	経済性 ※長沼大橋架替分を含む	約900億円～1,100億円	約790億円～970億円	約680億円～830億円	

※1（現況）交通量調査結果（R3.11月11日）より算出（整備後）将来交通量推計結果（R22）より算出

※2（現況）R3全国道路・街路交通情勢調査（以降、R3道路交通センサス）混雑時（8時台・18時台）の速度より算出（整備後）設計速度（60km/h）より算出

※3（現況）交通量推計結果（H27）より算出（整備後）将来交通量推計結果より算出

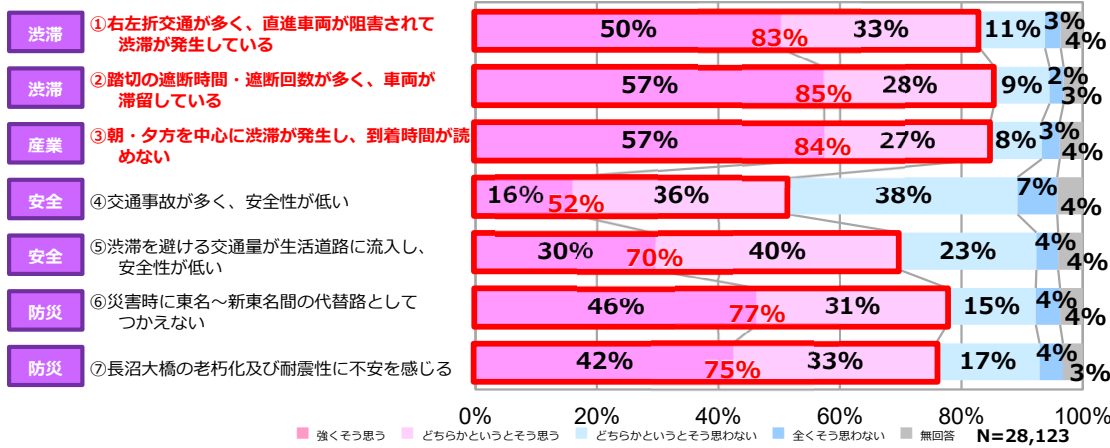
(参考) 第1回 意見聴取の結果

- 第1回意見聴取の結果では、地域の皆さまや道路利用者の方にアンケートを行い、28,000通あまりのご意見が集まりました。また、関係団体の皆さまにもヒアリングを実施しています。
- いただいたご意見を以下にお知らせいたします。

(1) アンケート結果

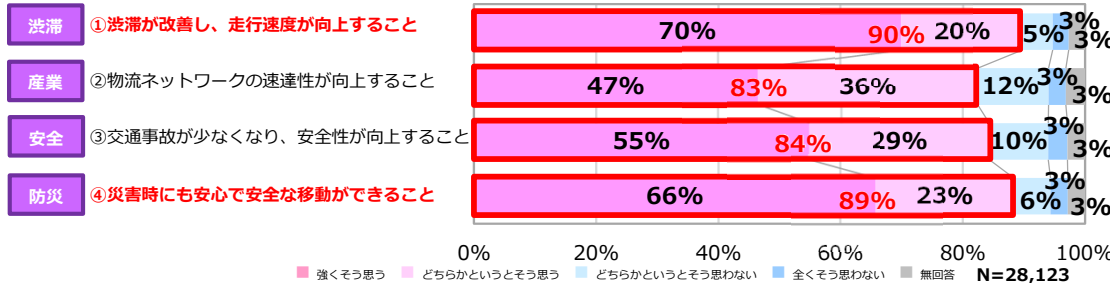
■ 長沼交差点の交通の課題

- ・ 交通の課題については、渋滞、産業、安全、防災の4つの政策目標（案）に関する7項目について確認し、5つの項目で、7割以上の方が課題と認識している。
- ・ 特に「①右左折交通が多く、直進車両が阻害されて渋滞が発生している」「②踏切の遮断時間・遮断回数が多く、車両が滞留している」「③朝・夕方を中心に渋滞が発生し、到着時間が読めない」が8割を超える。



■ 長沼交差点に必要な道路の機能

- ・ 必要な道路の機能については、渋滞、産業、安全、防災の4つの政策目標（案）に関する4項目について確認し、全ての項目で、8割以上の方が必要な機能として回答。
- ・ 特に、「①渋滞が改善し、走行速度が向上すること」「④災害時にも安心して安全な移動ができること」が必要な機能との意見が多い。



(2) ヒアリング結果

区分 (政策目標(案))	主な意見
【渋滞(都市圏)】 渋滞緩和による 地域交通の円滑化	・ 静鉄の踏切と長沼交差点が近く、 踏切が交通の流れを妨げている 。(警察) ・ 迂回ルートがない ため、ルート選択が難しい。(タクシー協会) ・ 交通量が多い ため、通勤及び帰宅時間帯の 慢性的な交通渋滞が発生 している。(消防)
【産業】 速達性向上による 産業活性化支援	・ 重要物流道路にもかかわらず、 定時性、速達性が低い 。(地方公共団体) ・ (主) 山脇大谷線は、 踏切の存在や幅員が狭く、渋滞も発生しているため、バス路線のルートとして指定するのは厳しい状況 である。静岡大学の利用者が多いため、 立体化すれば新たにバス路線として選定する可能性がある 。(バス協会) ・ 大型車は、 朝夕は通らないようにしている 。(トラック協会)
【安全】 交通安全の確保	・ 迂回路(抜け道)が狭く 、事故等が心配である。(トラック協会) ・ 渋滞回避のために、生活道路が通り抜け利用 されている。(警察) ・ 古庄駅前の通学路の歩道が狭い。ここに 迂回車両が入ってくると、児童の通行が危険 である。(教育委員会) ・ 道路幅員が狭い ため、追い越しの際に注意が必要である。(消防) ・ 自転車は、歩道は狭く、車道も渋滞があるため通りにくい 。(高校生)
【防災】 信頼性の高い ネットワークの確保	・ 長沼大橋の老朽化 を懸念している。(観光協会) ・ 緊急輸送路であるが、 老朽化の問題から、有事の際に機能が低下する 。(地方公共団体) ・ (主) 山脇大谷線の 慢性的な渋滞は、緊急走行において、回避できない 。そのため、 消防隊等が交通事故を起こすあるいは誘発するリスクは高い と考えられる。(消防)

計画段階評価におけるこれまでの審議の経緯や詳細な意見聴取結果については、国土交通省中部地方整備局道路部ホームページ(<https://www.cbr.mlit.go.jp/road/syouiinkai/index.htm>)に掲載しております。社会資本整備審議会 道路分科会 中部地方小委員会 令和4年度 第1回 (令和5年2月3日)



料金受取人払郵便

静岡中央局
承認
9999

差出有効期間
令和●年●月●日
まで[切手不要]

郵便はがき

4 2 0 8 6 0 2

静岡市葵区追手町5番1号
静岡市 建設局 道路部
道路計画課 行



アンケートはwebからでも
回答できます



問1-1. ご回答された方 について教えて ください。	住所	静岡市(<input type="checkbox"/> 葵区 <input type="checkbox"/> 駿河区 <input type="checkbox"/> 清水区) () 町	
	性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> 回答しない	
	年齢	<input type="checkbox"/> 10代以下 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70歳以上	
	職業	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 主婦・主夫 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> その他()	
問1-2.【1つ選択】 普段自動車を利用されてい ますか(同乗含む)。	<input type="checkbox"/> ほぼ毎日 <input type="checkbox"/> 週に2~3回程度 <input type="checkbox"/> 月に4~5回程度 <input type="checkbox"/> ほぼ利用しない <input type="checkbox"/> 利用したことがない		
問1-3. 「問1-2.」で1~4と回答された方にお聞きます。 別添資料の地図に示す『静岡南北道路 長沼立体 (アンケート対象箇所)』周辺を普段利用されますか。	<input type="checkbox"/> ほぼ毎日 <input type="checkbox"/> 週に2~3回程度 <input type="checkbox"/> 月に4~5回程度 <input type="checkbox"/> ほぼ利用しない <input type="checkbox"/> 利用したことがない		
問1-4.【1つ選択】 「問1-3.」で1~4と回答された方にお聞きます。 『静岡南北道路 長沼立体(アンケート対象箇所)』 周辺を利用する主な目的を教えてください。	<input type="checkbox"/> 仕事(通勤除く) <input type="checkbox"/> 通勤・通学 <input type="checkbox"/> 日常的な買い物・通院等 <input type="checkbox"/> 観光・レジャー <input type="checkbox"/> その他()		
問1-5. 「問1-4」の目的で向かう 主な目的地はどこですか。	()	都・道・府・県	()
	()	市・区・町・村	()

問2. 対策案を検討する際に重要だと思うことは何ですか。以下の①~⑥の項目について、4段階評価してください。
【4段階評価】
4. 強く思う 3. どちらかというと思う 2. どちらかというと思わない 1. 全く思わない

道路の機能	あなたの評価の程度			
①朝・夕方を中心とする長沼交差点の渋滞を改善	4	3	2	1
②静岡鉄道の踏切の影響による、国道1号の交通阻害を改善	4	3	2	1
③静岡市中心部にアクセスする静岡南北道路の速度が向上	4	3	2	1
④交通事故が少なくなり、安全性を向上	4	3	2	1
⑤災害時でも安心して安全な移動ができること	4	3	2	1
⑥騒音や大気等の影響が少ない	4	3	2	1
⑦道路工事による用地への影響範囲が小さい	4	3	2	1
⑧工事中の地域への影響(交通規制・工事期間など)が小さい	4	3	2	1
⑨道路をつくる費用が安いこと	4	3	2	1

その他(自由回答)

問3. 対策案を検討する際に問2以外で配慮すべき事項について、ご意見がありましたら、自由にお書きください。(自由回答)。

自由回答欄

アンケートは以上になります。ご協力ありがとうございました。